

平成 30 年度 病院事業決算状況

都道府県名 熊本県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ		
-	こころの医療センター	2	球磨郡公立多良木病院企 業団	多良木病院 20
熊本市	熊本市民病院	3		
熊本市	植木病院	4		
八代市	国保市立病院	5		
荒尾市	荒尾市民病院	6		
水俣市	国保水俣市立総合医療センタ ー	7		
山鹿市	山鹿市民医療センター	8		
上天草市	上天草総合病院	9		
宇城市	宇城市民病院	10		
阿蘇市	阿蘇医療センター	11		
天草市	天草市立牛深市民病院	12		
天草市	天草市立栖本病院	13		
天草市	国民健康保険 天草市立 新和 病院	14		
天草市	河浦病院	15		
和水町	和水町立病院	16		
山都町	山都町包括医療センターそよ う病院	17		
くまもと県北病院機構設 立組合	くまもと県北病院	18		
小国町外 1 ヶ町公立病院 組合	小国公立病院	19		

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	熊本県
				市町村・組合名	
				病院名	こころの医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I		
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,975 m ²	指定病院の状況	臨		
診療科数	4	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	精神病院		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	10	5.6	8.1	3.4
精神	190	57.3	59.8	69.6
感染症	-	-	-	-
計	200	54.7	57.2	66.3
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	1,786,170	
決算規模（千円）	891,259,360	
標準財政規模（千円）	417,142,684	
財政力指数	0.41148	
経常収支比率（%）	93.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.4
	将来負担比率（%）	194.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	49.5
修正医業収支金額（千円）	778,335

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,666,225			
1 経常収益	1,663,812			
(1) 医業収益	799,644			
入院収益	612,057			
外来収益	162,307			
診療収入計	774,364			
その他医業収益	25,280			
(うち他会計負担金)	21,309			
(2) 医業外収益	864,168			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	834,992			
(うち長期前受金戻入)	16,274			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,413			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,638,189			
2 経常費用	1,635,158			
(1) 医業費用	1,573,454			
職員給与費	897,183	112.2	56.0	96.0
材料費	62,517	7.8	24.1	8.6
(うち薬品費)	52,320	6.5	12.6	6.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	9,423	1.2	11.1	1.0
減価償却費	144,836	18.1	9.2	12.5
経費	460,282	57.6	23.2	34.0
(うち委託料)	208,594	26.1	11.3	16.5
研究研修費	8,433			
資産減耗費	203			
(2) 医業外費用	61,704			
(うち支払利息)	61,673	7.7	1.6	3.2
(3) 特別損失	3,031			
損益				
経常損益	28,654			
純損益	28,036			
累積欠損金	167,798			
経常収支比率	101.8		98.2	100.0
医業収支比率	50.8		88.3	65.9
他会計繰入金対経常収益比率	51.5		12.5	34.0
他会計繰入金対医業収益比率	107.1		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	51.4		12.5	33.9
実質収益対経常費用比率	49.4		86.0	66.0

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	5,276,578
1 固定資産	3,379,726
(1) 有形固定資産	3,379,485
(2) 無形固定資産	241
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,896,852
(1) 現金及び預金	1,773,179
(2) 未収金及び未収収益	115,768
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	7,905
3 繰延資産	-
負債合計	3,182,370
1 固定負債	2,288,394
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,717,911
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	501,449
(7) リース債務	69,034
2 流動負債	481,089
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	225,632
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	57,619
(6) リース債務	17,625
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	170,359
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	412,887
(1) 長期前受金	864,727
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	451,840
資本合計	2,094,208
1 資本金	2,089,987
2 剰余金	4,221
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	4,221
負債・資本合計	5,276,578
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	856,301	856,301
資本勘定繰入	-	-
計	856,301	856,301

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	21.0
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	熊本県
				市町村・組合名	熊本市
				病院名	熊本市市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	33,300 m ²	指定病院の状況	感		
診療科数	32	看護配置	10:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	500床以上		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	544	82.0	3.3	3.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	12	-	-	-
計	556	82.0	3.3	3.1
平均在院日数(一般病床のみ)		6.6	7.0	7.1

設立団体の状況		
人口(人)	740,822	
決算規模(千円)	382,888,282	
標準財政規模(千円)	191,297,285	
財政力指数	0.71	
経常収支比率(%)	90.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.7
	将来負担比率(%)	116.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	38.6
修正医業収支金額(千円)	1,496,880

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,086,881			
1 経常収益	2,295,197			
(1) 医業収益	1,496,880			
入院収益	433,085			
外来収益	963,346			
診療収入計	1,396,431			
その他医業収益	100,449			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	798,317			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	504,579			
(うち長期前受金戻入)	234,808			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	791,684			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,366,335			
2 経常費用	4,076,580			
(1) 医業費用	3,874,108			
職員給与費	2,101,672	140.4	56.0	49.8
材料費	410,687	27.4	24.1	28.0
(うち薬品費)	288,474	19.3	12.6	14.8
(うち薬品費以外の医薬材料費)	121,166	8.1	11.1	12.8
減価償却費	500,283	33.4	9.2	8.3
経費	850,166	56.8	23.2	20.7
(うち委託料)	460,939	30.8	11.3	11.4
研究研修費	8,292			
資産減耗費	3,008			
(2) 医業外費用	202,472			
(うち支払利息)	106,851	7.1	1.6	1.4
(3) 特別損失	1,289,755			
損益				
経常損益	-1,781,383			
純損益	-2,279,454			
累積欠損金	14,680,893			
経常収支比率	56.3		98.2	99.5
医業収支比率	38.6		88.3	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	22.0		12.5	9.1
他会計繰入金対医業収益比率	33.7		14.6	10.3
他会計繰入金対総収益比率	16.3		12.5	9.0
実質収益対経常費用比率	43.9		86.0	90.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	21,129,857
1 固定資産	16,903,213
(1) 有形固定資産	15,936,501
(2) 無形固定資産	61,124
(3) 投資その他の資産	905,588
2 流動資産	4,226,644
(1) 現金及び預金	3,120,064
(2) 未収金及び未収収益	1,336,081
(3) 貸倒引当金()	245,301
(4) 貯蔵品	15,800
3 繰延資産	-
負債合計	34,039,792
1 固定負債	24,131,767
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,985,360
(2) その他の企業債	8,771,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,254,447
(7) リース債務	120,960
2 流動負債	4,645,553
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	686,826
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	310,978
(6) リース債務	43,363
(7) 一時借入金	280,000
(8) 未払金及び未払費用	3,263,635
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,262,472
(1) 長期前受金	8,191,280
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,928,808
資本合計	-12,909,935
1 資本金	4,277,925
2 剰余金	-17,187,860
(1) 資本金剰余金	358,842
(2) 利益剰余金	-17,546,702
負債・資本合計	21,129,857
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	12,909,935
資本不足額(繰延収益控除後)()	7,647,463
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	504,579	504,579
資本勘定繰入	403,996	403,996
計	908,575	908,575

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	234,730	7.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	637.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	8,503,083
地財法上の資金不足比率(%)	309.0

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	熊本県
	市町村・組合名	熊本市
	病院名	植木病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,564 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	102	57.8	69.9	72.5
療養	39	53.9	64.8	71.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	141	56.7	68.5	72.1
平均在院日数(一般病床のみ)		18.9	17.7	17.7

設立団体の状況		
人口(人)	740,822	
決算規模(千円)	382,888,282	
標準財政規模(千円)	191,297,285	
財政力指数	0.71	
経常収支比率(%)	90.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.7
	将来負担比率(%)	116.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.2
修正医業収支金額(千円)	1,185,024

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,519,531			
1 経常収益	1,514,518			
(1) 医業収益	1,254,321			
入院収益	874,910			
外来収益	247,299			
診療収入計	1,122,209			
その他医業収益	132,112			
(うち他会計負担金)	69,297			
(2) 医業外収益	260,197			
(うち国・都道府県補助金)	3,656			
(うち他会計補助・負担金)	127,089			
(うち長期前受金戻入)	122,950			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,013			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,723,362			
2 経常費用	1,697,428			
(1) 医業費用	1,618,046			
職員給与費	936,769	74.7	56.0	61.8
材料費	50,160	4.0	24.1	17.7
(うち薬品費)	36,888	2.9	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	7,725	0.6	11.1	8.2
減価償却費	154,670	12.3	9.2	10.4
経費	472,538	37.7	23.2	29.9
(うち委託料)	228,753	18.2	11.3	12.9
研究研修費	3,138			
資産減耗費	771			
(2) 医業外費用	79,382			
(うち支払利息)	34,770	2.8	1.6	1.7
(3) 特別損失	25,934			
損益				
経常損益	-182,910			
純損益	-203,831			
累積欠損金	2,865,809			
経常収支比率	89.2		98.2	96.7
医業収支比率	77.5		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	13.0		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	15.7		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	12.9		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	77.7		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	21,129,857
1 固定資産	16,903,213
(1) 有形固定資産	15,936,501
(2) 無形固定資産	61,124
(3) 投資その他の資産	905,588
2 流動資産	4,226,644
(1) 現金及び預金	3,120,064
(2) 未収金及び未収収益	1,336,081
(3) 貸倒引当金()	245,301
(4) 貯蔵品	15,800
3 繰延資産	-
負債合計	34,039,792
1 固定負債	24,131,767
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,985,360
(2) その他の企業債	8,771,000
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,254,447
(7) リース債務	120,960
2 流動負債	4,645,553
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	686,826
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	310,978
(6) リース債務	43,363
(7) 一時借入金	280,000
(8) 未払金及び未払費用	3,263,635
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	5,262,472
(1) 長期前受金	8,191,280
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,928,808
資本合計	-12,909,935
1 資本金	4,277,925
2 剰余金	-17,187,860
(1) 資本金剰余金	358,842
(2) 利益剰余金	-17,546,702
負債・資本合計	21,129,857
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	12,909,935
資金不足額(繰延収益控除後)()	7,647,463
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	196,386	196,386
資本勘定繰入	117,590	116,590
計	313,976	312,976

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	234,730	7.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	637.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	8,503,083
地財法上の資金不足比率(%)	309.0

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	熊本県
				市町村・組合名	八代市
				病院名	国保市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	3,666 m ²	指定病院の状況			
診療科数	6	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	66	-	-	95.1
療養	-	-	-	-
結核	30	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	96	-	-	65.4
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	25.7

設立団体の状況		
人口（人）	127,472	
決算規模（千円）	65,134,510	
標準財政規模（千円）	32,938,875	
財政力指数	0.50	
経常収支比率（%）	93.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.1
	将来負担比率（%）	91.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	34.4
修正医業収支金額（千円）	109,518

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	357,674			
1 経常収益	211,080			
(1) 医業収益	109,518			
入院収益	-			
外来収益	99,843			
診療収入計	99,843			
その他医業収益	9,675			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	101,562			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	82,228			
(うち長期前受金戻入)	9,778			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	146,594			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	363,786			
2 経常費用	337,704			
(1) 医業費用	318,715			
職員給与費	217,073	198.2	56.0	71.8
材料費	44,830	40.9	24.1	16.5
(うち薬品費)	33,097	30.2	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	11,733	10.7	11.1	5.6
減価償却費	19,232	17.6	9.2	12.2
経費	37,464	34.2	23.2	31.2
(うち委託料)	22,267	20.3	11.3	12.3
研究研修費	116			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	18,989			
(うち支払利息)	1,328	1.2	1.6	1.9
(3) 特別損失	26,082			
損益				
経常損益	-126,624			
純損益	-6,112			
累積欠損金	225,034			
経常収支比率	62.5		98.2	97.1
医業収支比率	34.4		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	39.0		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	75.1		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	23.0		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	38.2		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	261,390
1 固定資産	212,838
(1) 有形固定資産	212,494
(2) 無形固定資産	344
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	48,552
(1) 現金及び預金	41,496
(2) 未収金及び未収収益	7,056
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	183,536
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	18,287
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	18,287
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	165,249
(1) 長期前受金	491,651
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	326,402
資本合計	77,854
1 資本金	301,878
2 剰余金	-224,024
(1) 資本剰余金	1,010
(2) 利益剰余金	-225,034
負債・資本合計	261,390
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	3,157	82,228
資本勘定繰入	41,721	81,553
計	44,878	163,781

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	205.5
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)	都道府県名	熊本県
	市町村・組合名	荒尾市
	病院名	荒尾市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	270	85.4	85.0	84.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	274	84.2	83.7	83.0
平均在院日数(一般病床のみ)		15.4	16.0	16.0

設立団体の状況		
人口(人)	53,407	
決算規模(千円)	21,657,435	
標準財政規模(千円)	11,736,127	
財政力指数	0.48	
経常収支比率(%)	89.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,145 m ²	指定病院の状況	救臨が感地輪
診療科数	25	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上~300床未満

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.9
修正医業収支金額(千円)	5,737,317

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,275,983			
1 経常収益	6,274,049			
(1) 医業収益	5,967,591			
入院収益	4,051,610			
外来収益	1,535,198			
診療収入計	5,586,808			
その他医業収益	380,783			
(うち他会計負担金)	230,274			
(2) 医業外収益	306,458			
(うち国・都道府県補助金)	14,191			
(うち他会計補助・負担金)	232,220			
(うち長期前受金戻入)	12,757			
(うち資本費繰入収益)	9,324			
(3) 特別利益	1,934			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,133,073			
2 経常費用	6,129,554			
(1) 医業費用	5,921,430			
職員給与費	3,142,788	52.7	56.0	59.3
材料費	1,295,219	21.7	24.1	19.3
(うち薬品費)	744,156	12.5	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	495,889	8.3	11.1	9.2
減価償却費	263,833	4.4	9.2	10.3
経費	1,192,198	20.0	23.2	27.6
(うち委託料)	458,906	7.7	11.3	12.3
研究研修費	21,319			
資産減耗費	6,073			
(2) 医業外費用	208,124			
(うち支払利息)	5,841	0.1	1.6	1.7
(3) 特別損失	3,519			
損益				
経常損益	144,495			
純損益	142,910			
累積欠損金	830,637			
経常収支比率	102.4		98.2	96.7
医業収支比率	100.8		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	7.4		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	7.8		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	7.4		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	94.8		86.0	83.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,037,408
1 固定資産	2,376,328
(1) 有形固定資産	2,240,553
(2) 無形固定資産	2,110
(3) 投資その他の資産	133,665
2 流動資産	1,661,080
(1) 現金及び預金	655,594
(2) 未収金及び未収収益	1,008,464
(3) 貸倒引当金()	3,449
(4) 貯蔵品	471
3 繰延資産	-
負債合計	3,384,264
1 固定負債	2,163,585
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	982,713
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,180,872
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,185,309
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	278,806
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	232,234
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	603,773
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	35,370
(1) 長期前受金	119,479
(2) 長期前受金収益化累計額()	84,109
資本合計	653,144
1 資本金	1,443,386
2 剰余金	-790,242
(1) 資本金剰余金	40,395
(2) 利益剰余金	-830,637
負債・資本合計	4,037,408
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	462,494	462,494
資本勘定繰入	174,155	34,804
計	636,649	497,298

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	熊本県
				市町村・組合名	水俣市
				病院名	国保水俣市立総合医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	29,327 m ²	指定病院の状況	救臨感災地輪		
診療科数	18	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	300床以上～400床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	357	72.6	71.9	71.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	361	71.9	71.2	70.4
平均在院日数（一般病床のみ）		18.8	19.0	18.2

設立団体の状況		
人口（人）	25,411	
決算規模（千円）	14,851,854	
標準財政規模（千円）	8,089,885	
財政力指数	0.37	
経常収支比率（%）	101.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.3
	将来負担比率（%）	42.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	98.0
修正医業収支金額（千円）	6,406,646

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,189,915			
1 経常収益	7,187,245			
(1) 医業収益	6,566,101			
入院収益	3,896,993			
外来収益	2,323,400			
診療収入計	6,220,393			
その他医業収益	345,708			
(うち他会計負担金)	159,455			
(2) 医業外収益	621,144			
(うち国・都道府県補助金)	10,301			
(うち他会計補助・負担金)	297,490			
(うち長期前受金戻入)	82,261			
(うち資本費繰入収益)	158,055			
(3) 特別利益	2,670			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,790,494			
2 経常費用	6,751,577			
(1) 医業費用	6,538,453			
職員給与費	3,397,669	51.7	56.0	57.1
材料費	1,284,302	19.6	24.1	23.9
(うち薬品費)	595,422	9.1	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	615,854	9.4	11.1	11.4
減価償却費	575,823	8.8	9.2	9.5
経費	1,240,014	18.9	23.2	22.0
(うち委託料)	290,501	4.4	11.3	10.8
研究研修費	32,932			
資産減耗費	7,713			
(2) 医業外費用	213,124			
(うち支払利息)	28,584	0.4	1.6	1.6
(3) 特別損失	38,917			
損益				
経常損益	435,668			
純損益	399,421			
累積欠損金	-			
経常収支比率	106.5		98.2	96.7
医業収支比率	100.4		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	6.4		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	7.0		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	6.4		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	99.7		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	10,914,522
1 固定資産	5,480,553
(1) 有形固定資産	5,299,703
(2) 無形固定資産	430
(3) 投資その他の資産	180,420
2 流動資産	5,433,969
(1) 現金及び預金	4,312,255
(2) 未収金及び未収収益	1,082,209
(3) 貸倒引当金（ ）	1,021
(4) 貯蔵品	40,526
3 繰延資産	-
負債合計	6,023,953
1 固定負債	3,586,327
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,087,848
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,498,479
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,539,860
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	358,520
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	353,418
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	810,921
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	897,766
(1) 長期前受金	1,486,167
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	588,401
資本合計	4,890,569
1 資本金	2,049,818
2 剰余金	2,840,751
(1) 資本金剰余金	14,204
(2) 利益剰余金	2,826,547
負債・資本合計	10,914,522
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	456,945	456,945
資本勘定繰入	248,922	158,055
計	705,867	615,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	熊本県
				市町村・組合名	山鹿市
				病院名	山鹿市民医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,198 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	19	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	200床以上~300床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30 年度	29 年度	28 年度
一般	197	73.7	76.9	78.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	201	72.3	75.4	76.9
平均在院日数(一般病床のみ)		18.8	18.6	14.1

設立団体の状況		
人口(人)	52,264	
決算規模(千円)	31,062,905	
標準財政規模(千円)	16,896,765	
財政力指数	0.33	
経常収支比率(%)	97.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,667,089			
1 経常収益	3,662,345			
(1) 医業収益	3,198,000			
入院収益	2,302,359			
外来収益	665,611			
診療収入計	2,967,970			
その他医業収益	230,030			
(うち他会計負担金)	71,396			
(2) 医業外収益	464,345			
(うち国・都道府県補助金)	8,560			
(うち他会計補助・負担金)	177,195			
(うち長期前受金戻入)	21,225			
(うち資本費繰入収益)	240,222			
(3) 特別利益	4,744			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,664,740			
2 経常費用	3,660,017			
(1) 医業費用	3,503,384			
職員給与費	1,967,761	61.5	56.0	59.3
材料費	611,850	19.1	24.1	19.3
(うち薬品費)	246,594	7.7	12.6	9.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	330,141	10.3	11.1	9.2
減価償却費	297,619	9.3	9.2	10.3
経費	615,360	19.2	23.2	27.6
(うち委託料)	235,329	7.4	11.3	12.3
研究研修費	8,591			
資産減耗費	2,203			
(2) 医業外費用	156,633			
(うち支払利息)	50,324	1.6	1.6	1.7
(3) 特別損失	4,723			
損益				
経常損益	2,328			
純損益	2,349			
累積欠損金	1,049,960			
経常収支比率	100.1		98.2	96.7
医業収支比率	91.3		88.3	85.5
他会計繰入金対経常収益比率	6.8		12.5	13.7
他会計繰入金対医業収益比率	7.8		14.6	16.4
他会計繰入金対総収益比率	6.8		12.5	14.0
実質収益対経常費用比率	93.3		86.0	83.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,619,031
1 固定資産	3,959,481
(1) 有形固定資産	3,863,279
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	96,202
2 流動資産	659,550
(1) 現金及び預金	136,172
(2) 未収金及び未収収益	540,123
(3) 貸倒引当金()	31,259
(4) 貯蔵品	13,514
3 繰延資産	-
負債合計	5,359,230
1 固定負債	4,253,464
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,860,556
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	600,000
(6) 引当金	792,908
(7) リース債務	-
2 流動負債	994,062
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	471,242
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	148,950
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	190,000
(8) 未払金及び未払費用	169,007
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	111,704
(1) 長期前受金	412,307
(2) 長期前受金収益化累計額()	300,603
資本合計	-740,199
1 資本金	174,118
2 剰余金	-914,317
(1) 資本金剰余金	103,795
(2) 利益剰余金	-1,018,112
負債・資本合計	4,619,031
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	740,199
資本不足額(繰延収益控除後)()	628,495
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.2
修正医業収支金額(千円)	3,126,604

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	248,591	248,591
資本勘定繰入	240,222	240,222
計	488,813	488,813

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30 年度	-	-
29 年度	-	-
28 年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	32.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	熊本県
				市町村・組合名	上天草市
				病院名	上天草総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,805 m ²	指定病院の状況	救臨 へ 災 輪		
診療科数	23	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	149	75.5	79.2	79.2
療養	46	88.6	93.7	98.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	195	78.6	82.6	83.9
平均在院日数(一般病床のみ)		15.9	16.3	16.9

設立団体の状況		
人口(人)	27,006	
決算規模(千円)	18,059,545	
標準財政規模(千円)	10,478,028	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	94.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.7
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.5
修正医業収支金額(千円)	2,750,452

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,565,841			
1 経常収益	3,565,054			
(1) 医業収益	2,826,543			
入院収益	1,702,946			
外来収益	881,976			
診療収入計	2,584,922			
その他医業収益	241,621			
(うち他会計負担金)	76,091			
(2) 医業外収益	738,511			
(うち国・都道府県補助金)	12,565			
(うち他会計補助・負担金)	80,226			
(うち長期前受金戻入)	42,520			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	787			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,613,400			
2 経常費用	3,557,030			
(1) 医業費用	2,910,086			
職員給与費	1,962,340	69.4	56.0	61.8
材料費	409,121	14.5	24.1	17.7
(うち薬品費)	154,440	5.5	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	209,235	7.4	11.1	8.2
減価償却費	189,926	6.7	9.2	10.4
経費	333,302	11.8	23.2	29.9
(うち委託料)	101,242	3.6	11.3	12.9
研究研修費	4,466			
資産減耗費	10,931			
(2) 医業外費用	646,944			
(うち支払利息)	5,115	0.2	1.6	1.7
(3) 特別損失	56,370			
損益				
経常損益	8,024			
純損益	-47,559			
累積欠損金	1,078,715			
経常収支比率	100.2		98.2	96.7
医業収支比率	97.1		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	4.4		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	5.5		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	4.4		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	95.8		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,133,211
1 固定資産	4,512,858
(1) 有形固定資産	4,486,109
(2) 無形固定資産	4,149
(3) 投資その他の資産	22,600
2 流動資産	620,353
(1) 現金及び預金	108,076
(2) 未収金及び未収収益	482,725
(3) 貸倒引当金()	994
(4) 貯蔵品	28,524
3 繰延資産	-
負債合計	3,208,945
1 固定負債	2,317,347
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,842,873
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	474,474
(7) リース債務	-
2 流動負債	730,498
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	302,460
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	144,352
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	260,972
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	161,100
(1) 長期前受金	590,858
(2) 長期前受金収益化累計額()	429,758
資本合計	1,924,266
1 資本金	2,930,150
2 剰余金	-1,005,884
(1) 資本金剰余金	72,831
(2) 利益剰余金	-1,078,715
負債・資本合計	5,133,211
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	211,431	156,317
資本勘定繰入	180,341	153,683
計	391,772	310,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	38.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	熊本県
				市町村・組合名	宇城市
				病院名	宇城市民病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	2,158 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	7	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	45	52.8	59.8	63.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	45	52.8	59.8	63.9
平均在院日数(一般病床のみ)		19.5	20.4	19.3

設立団体の状況		
人口(人)	59,756	
決算規模(千円)	34,296,542	
標準財政規模(千円)	17,154,569	
財政力指数	0.40	
経常収支比率(%)	95.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.2
	将来負担比率(%)	5.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	73.8
修正医業収支金額(千円)	351,264

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	461,058			
1 経常収益	427,564			
(1) 医業収益	378,709			
入院収益	188,910			
外来収益	136,696			
診療収入計	325,606			
その他医業収益	53,103			
(うち他会計負担金)	27,445			
(2) 医業外収益	48,855			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	42,422			
(うち長期前受金戻入)	4,884			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	33,494			
(うち他会計繰入金)	33,494			
総費用	485,794			
2 経常費用	485,350			
(1) 医業費用	475,960			
職員給与費	271,978	71.8	56.0	81.3
材料費	30,804	8.1	24.1	14.4
(うち薬品費)	19,813	5.2	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	10,662	2.8	11.1	5.1
減価償却費	22,385	5.9	9.2	13.4
経費	149,500	39.5	23.2	47.5
(うち委託料)	69,151	18.3	11.3	20.0
研究研修費	378			
資産減耗費	915			
(2) 医業外費用	9,390			
(うち支払利息)	50	-	1.6	1.4
(3) 特別損失	444			
損益				
経常損益	-57,786			
純損益	-24,736			
累積欠損金	69,837			
経常収支比率	88.1		98.2	96.3
医業収支比率	79.6		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	16.3		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	18.4		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	22.4		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	73.7		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	953,143
1 固定資産	345,061
(1) 有形固定資産	344,847
(2) 無形固定資産	214
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	608,082
(1) 現金及び預金	526,898
(2) 未収金及び未収収益	80,356
(3) 貸倒引当金()	1,255
(4) 貯蔵品	2,083
3 繰延資産	-
負債合計	342,601
1 固定負債	277,825
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	38,662
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	239,163
(7) リース債務	-
2 流動負債	38,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,989
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	19,046
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	16,765
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	25,974
(1) 長期前受金	40,969
(2) 長期前受金収益化累計額()	14,995
資本合計	610,542
1 資本金	674,429
2 剰余金	-63,887
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-63,887
負債・資本合計	953,143
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	151,905	103,361
資本勘定繰入	889	889
計	152,794	104,250

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	18.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)				都道府県名	熊本県
				市町村・組合名	阿蘇市
				病院名	阿蘇医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	11,336 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	120	72.8	73.5	81.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	124	70.4	71.2	78.9
平均在院日数(一般病床のみ)		17.0	16.8	18.1

設立団体の状況		
人口(人)	27,018	
決算規模(千円)	21,409,316	
標準財政規模(千円)	9,355,363	
財政力指数	0.36	
経常収支比率(%)	93.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	69.0

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,194,717			
1 経常収益	2,177,724			
(1) 医業収益	1,806,465			
入院収益	1,056,062			
外来収益	603,000			
診療収入計	1,659,062			
その他医業収益	147,403			
(うち他会計負担金)	76,173			
(2) 医業外収益	371,259			
(うち国・都道府県補助金)	23,868			
(うち他会計補助・負担金)	227,851			
(うち長期前受金戻入)	110,476			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	16,993			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,511,510			
2 経常費用	2,506,718			
(1) 医業費用	2,390,822			
職員給与費	1,248,835	69.1	56.0	61.8
材料費	290,121	16.1	24.1	17.7
(うち薬品費)	134,755	7.5	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	132,066	7.3	11.1	8.2
減価償却費	315,224	17.4	9.2	10.4
経費	531,824	29.4	23.2	29.9
(うち委託料)	288,354	16.0	11.3	12.9
研究研修費	4,818			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	115,896			
(うち支払利息)	41,428	2.3	1.6	1.7
(3) 特別損失	4,792			
損益				
経常損益	-328,994			
純損益	-316,793			
累積欠損金	2,118,253			
経常収支比率	86.9		98.2	96.7
医業収支比率	75.6		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	14.0		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	16.8		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	13.9		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	74.7		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,966,439
1 固定資産	4,144,947
(1) 有形固定資産	4,144,947
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	688,468
(1) 現金及び預金	130,915
(2) 未収金及び未収収益	553,408
(3) 貸倒引当金()	2,988
(4) 貯蔵品	7,127
3 繰延資産	133,024
負債合計	5,430,267
1 固定負債	3,895,046
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,103,519
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	507,627
(6) 引当金	283,900
(7) リース債務	-
2 流動負債	708,398
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	83,189
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	31,833
(5) 引当金	73,841
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	400,000
(8) 未払金及び未払費用	119,478
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	826,823
(1) 長期前受金	1,294,589
(2) 長期前受金収益化累計額()	467,766
資本合計	-463,828
1 資本金	1,445,377
2 剰余金	-1,909,205
(1) 資本金剰余金	201,330
(2) 利益剰余金	-2,110,535
負債・資本合計	4,966,439
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	463,828
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.4
修正医業収支金額(千円)	1,730,292

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	309,027	304,024
資本勘定繰入	26,980	26,980
計	336,007	331,004

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	35,911	2.0
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	117.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	熊本県
	市町村・組合名	天草市
	病院名	天草市立牛深市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,225 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	9	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	105	76.4	78.2	78.0
療養	43	71.9	71.4	67.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	148	75.1	76.2	74.8
平均在院日数(一般病床のみ)		25.1	23.4	21.5

設立団体の状況		
人口(人)	82,739	
決算規模(千円)	56,186,688	
標準財政規模(千円)	31,551,412	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	93.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	24.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,658,504			
1 経常収益	1,658,504			
(1) 医業収益	1,523,105			
入院収益	901,949			
外来収益	485,311			
診療収入計	1,387,260			
その他医業収益	135,845			
(うち他会計負担金)	64,647			
(2) 医業外収益	135,399			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	58,744			
(うち長期前受金戻入)	63,952			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,729,370			
2 経常費用	1,729,370			
(1) 医業費用	1,646,798			
職員給与費	1,040,561	68.3	56.0	61.8
材料費	194,952	12.8	24.1	17.7
(うち薬品費)	105,052	6.9	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	62,970	4.1	11.1	8.2
減価償却費	118,574	7.8	9.2	10.4
経費	291,149	19.1	23.2	29.9
(うち委託料)	143,295	9.4	11.3	12.9
研究研修費	822			
資産減耗費	740			
(2) 医業外費用	82,572			
(うち支払利息)	24,971	1.6	1.6	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-70,866			
純損益	-70,866			
累積欠損金	846,025			
経常収支比率	95.9		98.2	96.7
医業収支比率	92.5		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	7.4		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	8.1		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	7.4		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	88.8		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,374,741
1 固定資産	5,546,059
(1) 有形固定資産	4,432,071
(2) 無形固定資産	860
(3) 投資その他の資産	1,113,128
2 流動資産	2,828,682
(1) 現金及び預金	2,376,801
(2) 未収金及び未収収益	453,667
(3) 貸倒引当金()	1,786
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	4,594,783
1 固定負債	3,255,935
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,237,348
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,018,587
(7) リース債務	-
2 流動負債	645,885
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	313,882
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	113,701
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	211,592
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	692,963
(1) 長期前受金	1,223,457
(2) 長期前受金収益化累計額()	530,494
資本合計	3,779,958
1 資本金	3,538,961
2 剰余金	240,997
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	240,997
負債・資本合計	8,374,741
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.6
修正医業収支金額(千円)	1,458,458

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	194,257	123,391
資本勘定繰入	109,428	109,428
計	303,685	232,819

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	熊本県
		市町村・組合名	天草市
		病院名	天草市立栖本病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,491 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	24	71.0	69.9	69.9
療養	-	-	-	-
結核	46	3.9	8.0	4.1
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	26.9	29.2	26.7
平均在院日数(一般病床のみ)		24.3	19.0	19.0

設立団体の状況		
人口(人)	82,739	
決算規模(千円)	56,186,688	
標準財政規模(千円)	31,551,412	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	93.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	24.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	65.0
修正医業収支金額(千円)	261,685

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	434,350			
1 経常収益	434,350			
(1) 医業収益	288,605			
入院収益	148,362			
外来収益	100,616			
診療収入計	248,978			
その他医業収益	39,627			
(うち他会計負担金)	26,920			
(2) 医業外収益	145,745			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	136,399			
(うち長期前受金戻入)	7,231			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	411,583			
2 経常費用	411,583			
(1) 医業費用	402,715			
職員給与費	287,338	99.6	56.0	71.8
材料費	27,677	9.6	24.1	16.5
(うち薬品費)	10,164	3.5	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	12,824	4.4	11.1	5.6
減価償却費	32,381	11.2	9.2	12.2
経費	54,464	18.9	23.2	31.2
(うち委託料)	28,793	10.0	11.3	12.3
研究研修費	674			
資産減耗費	181			
(2) 医業外費用	8,868			
(うち支払利息)	416	0.1	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	22,767			
純損益	22,767			
累積欠損金	-			
経常収支比率	105.5		98.2	97.1
医業収支比率	71.7		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	37.6		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	56.6		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	37.6		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	65.9		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,374,741
1 固定資産	5,546,059
(1) 有形固定資産	4,432,071
(2) 無形固定資産	860
(3) 投資その他の資産	1,113,128
2 流動資産	2,828,682
(1) 現金及び預金	2,376,801
(2) 未収金及び未収収益	453,667
(3) 貸倒引当金()	1,786
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	4,594,783
1 固定負債	3,255,935
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,237,348
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,018,587
(7) リース債務	-
2 流動負債	645,885
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	313,882
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	113,701
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	211,592
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	692,963
(1) 長期前受金	1,223,457
(2) 長期前受金収益化累計額()	530,494
資本合計	3,779,958
1 資本金	3,538,961
2 剰余金	240,997
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	240,997
負債・資本合計	8,374,741
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	140,629	163,319
資本勘定繰入	15,887	15,887
計	156,516	179,206

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	熊本県
				市町村・組合名	天草市
				病院名	国民健康保険 天草市立 新和病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,140 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	40	91.4	-	-
療養	-	96.6	96.6	94.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	95.3	96.6	94.5
平均在院日数（一般病床のみ）		41.9	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	82,739	
決算規模（千円）	56,186,688	
標準財政規模（千円）	31,551,412	
財政力指数	0.27	
経常収支比率（%）	93.3	
健全化 判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.0
	将来負担比率（%）	24.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	80.6
修正医業収支金額（千円）	458,723

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	567,500			
1 経常収益	567,500			
(1) 医業収益	478,918			
入院収益	237,586			
外来収益	199,698			
診療収入計	437,284			
その他医業収益	41,634			
(うち他会計負担金)	20,195			
(2) 医業外収益	88,582			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	72,766			
(うち長期前受金戻入)	9,246			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	585,653			
2 経常費用	585,653			
(1) 医業費用	568,915			
職員給与費	414,736	86.6	56.0	81.3
材料費	57,880	12.1	24.1	14.4
(うち薬品費)	24,344	5.1	12.6	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,092	4.6	11.1	5.1
減価償却費	29,845	6.2	9.2	13.4
経費	62,745	13.1	23.2	47.5
(うち委託料)	20,006	4.2	11.3	20.0
研究研修費	1,514			
資産減耗費	2,195			
(2) 医業外費用	16,738			
(うち支払利息)	4,612	1.0	1.6	1.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-18,153			
純損益	-18,153			
累積欠損金	-			
経常収支比率	96.9		98.2	96.3
医業収支比率	84.2		88.3	63.4
他会計繰入金対経常収益比率	16.4		12.5	32.8
他会計繰入金対医業収益比率	19.4		14.6	53.9
他会計繰入金対総収益比率	16.4		12.5	33.3
実質収益対経常費用比率	81.0		86.0	64.8

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	8,374,741
1 固定資産	5,546,059
(1) 有形固定資産	4,432,071
(2) 無形固定資産	860
(3) 投資その他の資産	1,113,128
2 流動資産	2,828,682
(1) 現金及び預金	2,376,801
(2) 未収金及び未収収益	453,667
(3) 貸倒引当金（ ）	1,786
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	4,594,783
1 固定負債	3,255,935
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,237,348
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,018,587
(7) リース債務	-
2 流動負債	645,885
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	313,882
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	113,701
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	211,592
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	692,963
(1) 長期前受金	1,223,457
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	530,494
資本合計	3,779,958
1 資本金	3,538,961
2 剰余金	240,997
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	240,997
負債・資本合計	8,374,741
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	111,231	92,961
資本勘定繰入	12,554	16,874
計	123,785	109,835

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	熊本県
	市町村・組合名	天草市
	病院名	河浦病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,328 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	4	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	39	76.7	77.9	77.6
療養	60	75.4	71.1	78.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	75.9	73.8	77.9
平均在院日数(一般病床のみ)		21.3	19.9	21.1

設立団体の状況		
人口(人)	82,739	
決算規模(千円)	56,186,688	
標準財政規模(千円)	31,551,412	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	93.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	24.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	916,855			
1 経常収益	916,855			
(1) 医業収益	728,644			
入院収益	506,775			
外来収益	163,582			
診療収入計	670,357			
その他医業収益	58,287			
(うち他会計負担金)	34,028			
(2) 医業外収益	188,211			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	160,435			
(うち長期前受金戻入)	22,850			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,059,245			
2 経常費用	1,003,376			
(1) 医業費用	959,899			
職員給与費	562,788	77.2	56.0	71.8
材料費	78,702	10.8	24.1	16.5
(うち薬品費)	30,960	4.2	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	27,886	3.8	11.1	5.6
減価償却費	76,150	10.5	9.2	12.2
経費	238,913	32.8	23.2	31.2
(うち委託料)	89,922	12.3	11.3	12.3
研究研修費	1,427			
資産減耗費	1,919			
(2) 医業外費用	43,477			
(うち支払利息)	15,943	2.2	1.6	1.9
(3) 特別損失	55,869			
損益				
経常損益	-86,521			
純損益	-142,390			
累積欠損金	-			
経常収支比率	91.4		98.2	97.1
医業収支比率	75.9		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	21.2		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	26.7		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	21.2		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	72.0		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,374,741
1 固定資産	5,546,059
(1) 有形固定資産	4,432,071
(2) 無形固定資産	860
(3) 投資その他の資産	1,113,128
2 流動資産	2,828,682
(1) 現金及び預金	2,376,801
(2) 未収金及び未収収益	453,667
(3) 貸倒引当金()	1,786
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	4,594,783
1 固定負債	3,255,935
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,237,348
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,018,587
(7) リース債務	-
2 流動負債	645,885
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	313,882
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	113,701
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	211,592
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	692,963
(1) 長期前受金	1,223,457
(2) 長期前受金収益化累計額()	530,494
資本合計	3,779,958
1 資本金	3,538,961
2 剰余金	240,997
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	240,997
負債・資本合計	8,374,741
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.4
修正医業収支金額(千円)	694,616

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	327,102	194,463
資本勘定繰入	46,216	50,536
計	373,318	244,999

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	熊本県
	市町村・組合名	和水町
	病院名	和水町立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,222 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	49	61.9	60.4	69.3
療養	42	41.4	53.6	74.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	91	52.4	57.3	71.7
平均在院日数(一般病床のみ)		19.0	18.0	20.0

設立団体の状況		
人口(人)	10,191	
決算規模(千円)	6,932,694	
標準財政規模(千円)	4,275,773	
財政力指数	0.24	
経常収支比率(%)	91.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.0
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	827,784			
1 経常収益	825,801			
(1) 医業収益	727,219			
入院収益	395,537			
外来収益	153,662			
診療収入計	549,199			
その他医業収益	178,020			
(うち他会計負担金)	97,116			
(2) 医業外収益	98,582			
(うち国・都道府県補助金)	4,559			
(うち他会計補助・負担金)	81,616			
(うち長期前受金戻入)	11,623			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,983			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	828,369			
2 経常費用	828,369			
(1) 医業費用	800,515			
職員給与費	516,884	71.1	56.0	71.8
材料費	54,443	7.5	24.1	16.5
(うち薬品費)	28,278	3.9	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,461	3.2	11.1	5.6
減価償却費	49,262	6.8	9.2	12.2
経費	179,214	24.6	23.2	31.2
(うち委託料)	74,659	10.3	11.3	12.3
研究研修費	712			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	27,854			
(うち支払利息)	6,589	0.9	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-2,568			
純損益	-585			
累積欠損金	528,671			
経常収支比率	99.7		98.2	97.1
医業収支比率	90.8		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	21.6		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	24.6		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	21.6		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	78.1		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,464,428
1 固定資産	733,637
(1) 有形固定資産	733,637
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	730,791
(1) 現金及び預金	579,852
(2) 未収金及び未収収益	153,818
(3) 貸倒引当金()	6,000
(4) 貯蔵品	3,121
3 繰延資産	-
負債合計	528,561
1 固定負債	328,123
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	328,123
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	112,493
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	55,840
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	31,510
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	24,429
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	87,945
(1) 長期前受金	195,890
(2) 長期前受金収益化累計額()	107,945
資本合計	935,867
1 資本金	1,464,538
2 剰余金	-528,671
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-528,671
負債・資本合計	1,464,428
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.7
修正医業収支金額(千円)	630,103

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	192,856	178,732
資本勘定繰入	40,292	40,292
計	233,148	219,024

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	72.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	熊本県
				市町村・組合名	山都町
				病院名	山都町包括医療センターそ よう病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,480 m ²	指定病院の状況	救臨へ輪		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上～100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	57	76.3	82.4	76.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	57	76.3	82.4	76.0
平均在院日数(一般病床のみ)		26.0	25.7	21.4

設立団体の状況		
人口(人)	15,149	
決算規模(千円)	14,076,470	
標準財政規模(千円)	7,242,622	
財政力指数	0.21	
経常収支比率(%)	86.7	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.3
	将来負担比率(%)	25.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.6
修正医業収支金額(千円)	791,295

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	992,149			
1 経常収益	990,751			
(1) 医業収益	851,716			
入院収益	417,223			
外来収益	355,461			
診療収入計	772,684			
その他医業収益	79,032			
(うち他会計負担金)	60,421			
(2) 医業外収益	139,035			
(うち国・都道府県補助金)	13,386			
(うち他会計補助・負担金)	78,269			
(うち長期前受金戻入)	11,392			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,398			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	990,579			
2 経常費用	988,543			
(1) 医業費用	924,873			
職員給与費	596,267	70.0	56.0	71.8
材料費	108,175	12.7	24.1	16.5
(うち薬品費)	55,995	6.6	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	42,592	5.0	11.1	5.6
減価償却費	71,718	8.4	9.2	12.2
経費	147,896	17.4	23.2	31.2
(うち委託料)	91,997	10.8	11.3	12.3
研究研修費	817			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	63,670			
(うち支払利息)	13,768	1.6	1.6	1.9
(3) 特別損失	2,036			
損益				
経常損益	2,208			
純損益	1,570			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.2		98.2	97.1
医業収支比率	92.1		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	14.0		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	16.3		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	14.0		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	86.2		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,441,126
1 固定資産	1,433,188
(1) 有形固定資産	1,433,188
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,007,938
(1) 現金及び預金	814,557
(2) 未収金及び未収収益	184,652
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	8,729
3 繰延資産	-
負債合計	1,383,577
1 固定負債	1,099,454
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,090,854
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	8,600
(7) リース債務	-
2 流動負債	155,804
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	51,445
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	32,230
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	72,129
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	128,319
(1) 長期前受金	342,853
(2) 長期前受金収益化累計額()	214,534
資本合計	1,057,549
1 資本金	812,083
2 剰余金	245,466
(1) 資本剰余金	81,358
(2) 利益剰余金	164,108
負債・資本合計	2,441,126
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	172,212	138,690
資本勘定繰入	47,755	47,755
計	219,967	186,445

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)		都道府県名	熊本県	
		市町村・組合名	くまもと県北病院機構設立組合	
		病院名	くまもと県北病院	
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能		
病院区分	結核病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	- m ²	指定病院の状況		
診療科数	-	看護配置	否	
許可公営企業		経営形態	直営	
DPC対象病院	-	類似区分	300床以上～400床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	-	-	91.6	93.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	91.6	93.7
平均在院日数(一般病床のみ)		-	15.4	16.6

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	961,922	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	99.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,250			
1 経常収益	1,250			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,250			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,250			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,250			
2 経常費用	1,250			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.0	57.1
材料費	-	-	24.1	23.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.1	11.4
減価償却費	-	-	9.2	9.5
経費	-	-	23.2	22.0
(うち委託料)	-	-	11.3	10.8
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,250			
(うち支払利息)	1,250	-	1.6	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		98.2	96.7
医業収支比率	-		88.3	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.5	11.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.6	13.5
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.5	11.7
実質収益対経常費用比率	-		86.0	85.4

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	626	1,250
資本勘定繰入	88,707	177,414
計	89,333	178,664

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30 年度)				都道府県名	熊本県
				市町村・組合名	小国町外1ヶ町公立病院組合
				病院名	小国公立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,387 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-	類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	75	72.4	65.7	64.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	75	72.4	65.7	64.1
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	18.3	18.4

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.4
修正医業収支金額(千円)	893,812

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,463,715			
1 経常収益	1,463,715			
(1) 医業収益	964,514			
入院収益	529,629			
外来収益	316,237			
診療収入計	845,866			
その他医業収益	118,648			
(うち他会計負担金)	70,702			
(2) 医業外収益	499,201			
(うち国・都道府県補助金)	5,991			
(うち他会計補助・負担金)	170,266			
(うち長期前受金戻入)	39,781			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,566,800			
2 経常費用	1,566,800			
(1) 医業費用	1,201,395			
職員給与費	628,726	65.2	56.0	71.8
材料費	123,446	12.8	24.1	16.5
(うち薬品費)	72,501	7.5	12.6	10.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	39,185	4.1	11.1	5.6
減価償却費	83,984	8.7	9.2	12.2
経費	361,228	37.5	23.2	31.2
(うち委託料)	106,207	11.0	11.3	12.3
研究研修費	3,586			
資産減耗費	425			
(2) 医業外費用	365,405			
(うち支払利息)	636	0.1	1.6	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-103,085			
純損益	-103,085			
累積欠損金	1,013,561			
経常収支比率	93.4		98.2	97.1
医業収支比率	80.3		88.3	75.5
他会計繰入金対経常収益比率	16.5		12.5	22.9
他会計繰入金対医業収益比率	25.0		14.6	31.3
他会計繰入金対総収益比率	16.5		12.5	22.9
実質収益対経常費用比率	78.0		86.0	74.9

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,204,303
1 固定資産	975,018
(1) 有形固定資産	951,316
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	23,702
2 流動資産	229,285
(1) 現金及び預金	130,839
(2) 未収金及び未収収益	95,422
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,024
3 繰延資産	-
負債合計	580,235
1 固定負債	150,789
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	143,083
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	510
(7) リース債務	7,196
2 流動負債	124,117
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,405
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	44,850
(6) リース債務	9,132
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,186
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	305,329
(1) 長期前受金	546,710
(2) 長期前受金収益化累計額()	241,381
資本合計	624,068
1 資本金	1,473,613
2 剰余金	-849,545
(1) 資本剰余金	162,845
(2) 利益剰余金	-1,012,390
負債・資本合計	1,204,303
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	235,677	240,968
資本勘定繰入	32,894	55,343
計	268,571	296,311

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	105.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (30年度)	都道府県名	熊本県
	市町村・組合名	球磨郡公立多良木病院企業団
	病院名	多良木病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	未
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	17,337 m ²	指定病院の状況	救臨へ輪
診療科数	16	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象	類似区分	100床以上~200床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	30年度	29年度	28年度
一般	183	70.7	70.9	71.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	183	70.7	70.9	71.7
平均在院日数(一般病床のみ)		15.8	15.8	16.5

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	88.0
修正医業収支金額(千円)	2,823,064

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,925,283			
1 経常収益	3,891,061			
(1) 医業収益	2,883,064			
入院収益	1,745,085			
外来収益	944,066			
診療収入計	2,689,151			
その他医業収益	193,913			
(うち他会計負担金)	60,000			
(2) 医業外収益	1,007,997			
(うち国・都道府県補助金)	12,209			
(うち他会計補助・負担金)	111,178			
(うち長期前受金戻入)	55,584			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	34,222			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,133,389			
2 経常費用	4,133,032			
(1) 医業費用	3,207,419			
職員給与費	1,695,415	58.8	56.0	61.8
材料費	375,312	13.0	24.1	17.7
(うち薬品費)	148,846	5.2	12.6	8.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	195,787	6.8	11.1	8.2
減価償却費	268,390	9.3	9.2	10.4
経費	852,942	29.6	23.2	29.9
(うち委託料)	188,981	6.6	11.3	12.9
研究研修費	7,155			
資産減耗費	8,205			
(2) 医業外費用	925,613			
(うち支払利息)	28,835	1.0	1.6	1.7
(3) 特別損失	357			
損益				
経常損益	-241,971			
純損益	-208,106			
累積欠損金	-			
経常収支比率	94.1		98.2	96.7
医業収支比率	89.9		88.3	83.0
他会計繰入金対経常収益比率	4.4		12.5	16.6
他会計繰入金対医業収益比率	5.9		14.6	20.5
他会計繰入金対総収益比率	4.4		12.5	16.8
実質収益対経常費用比率	90.0		86.0	80.7

備考：
「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,619,778
1 固定資産	4,730,457
(1) 有形固定資産	3,999,664
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	730,793
2 流動資産	2,889,321
(1) 現金及び預金	2,289,952
(2) 未収金及び未収収益	612,652
(3) 貸倒引当金()	24,650
(4) 貯蔵品	11,367
3 繰延資産	-
負債合計	2,753,842
1 固定負債	1,404,526
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,335,476
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	69,050
2 流動負債	479,773
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	114,445
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	149,456
(6) リース債務	22,001
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	174,100
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	869,543
(1) 長期前受金	2,028,545
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,159,002
資本合計	4,865,936
1 資本金	2,647,262
2 剰余金	2,218,674
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	2,218,674
負債・資本合計	7,619,778
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	314,154	171,178
資本勘定繰入	153,666	79,000
計	467,820	250,178

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
30年度	-	-
29年度	-	-
28年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。